

事務事業チェックシート

事務事業No 789 事業名 都市計画マスタープラン策定事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	1	コンパクトシティの実現
施策	1	集約型のまちづくり
取組方針	1	適正な土地利用の推進

事業種別	継続	
事業期間	平成27年度	～ 平成28年度
事業実施の根拠法令	都市計画法	
関連個別計画	立地適正化計画	
担当課・担当課長 (Tel)	都市計画課	西本 幸示 (435-1228)
関連課	企画課他	

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		土木費	
	項		都市計画費	
	目		都市計画総務費	
	大事業		都市計画総務事業	
事項		都市計画マスタープラン策定事業		

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	都市計画を定めて土地利用の適正な制限を行い、秩序ある市街地を確立する。				
	事業内容	都市計画マスタープラン策定事務				
実施内容		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			現況調査 全体構想	全体構想 地域別構想 パブリックコメント、住民説明会 策定委員会 都市計画審議会 和歌山市都市計画マスタープラン印刷製本		

2 事業コスト

事業費等 (千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費			10,443	1,953	10,034	7,674				
伸び率 (%)	-	-	-	-	▲3.9%	292.9%	▲100.0%	▲100.0%	-	-
人件費			5,199	2,669	8,882	8,959				
正規職員										
正規職員以外										
小計			5,199	2,669	8,882	8,959				
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源 (税等)			10,443	1,953	10,034	7,674				
所要人数 (人)			0.70	0.35	1.17	1.13				
正規職員										
正規職員以外										
主な予算内訳										

3 目標及び実績

指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	実績値
活動指標	住民説明会	回	0	8		
		0	8			
		0.0%	100.0%			
成果指標	都市計画マスタープランの策定	%	25	75		
			25	75		
			100.0%	100.0%		
		目標値				
			実績値			
			達成度 (%)			

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>上位計画の和歌山市長期総合計画の見直しと整合性を図るとともに、防災性の高い生活の確保、持続可能な都市経営の確保、出歩きやすく快適な生活の確保等を目的とした「多極ネットワーク型コンパクトシティ」を目指したまちづくりが求められている状況を踏まえ、和歌山市都市計画マスタープランの見直しを行なうことから、事業内容の方向性は現状維持である。</p>
見直し・改善内容	<p>長期総合計画や立地適正化計画などと整合性を持たせるよう関係各課とスムーズに協議を行なっていく。</p>